

~~~~~富士山の眺望と焼津 海の幸お買い物の旅~~~~~

12月13日(金) 待ちに待ったバス旅行。

昨年は、「四万での贅沢和食膳&湯巡りとリンゴ狩りの旅」には、80数名の参加希望者がありましたので、今回は、希望者全員参加出来るようにバス2台チャーターしたのですが、参加者54名に止まりました。

早朝7時半、羽村駅前出発。早朝から、労金職員さんのお手伝い頂きました。

きれいな山並みを眺めながら、好みの水に舌打ちつつ、一路、キリンディスティラリー富士御殿場蒸留所へ。

海拔620m 年平均気温13度、深い緑に覆われた理想的な環境。富士の伏流水を使いウイスキー造り。その製造工程を見学。案内の女性に誘導される。原料の二条大麦、トウモロコシを粉碎⇒仕込み(伏流水+原料+酵母)⇒発酵(ポットスチルは銅製品、蒸留液の中間を使うハートオブハーツ蒸留法を採用)⇒熟成(樽に詰められ、木樽の豊かな香りとお色を得る。味・香りとも円熟点に達した状態をマチュレーション・ピークと言ひ、その原酒をブレンドしている)⇒ボトリングの工程。「富士山麓」の試飲。久し振りに味わったウイスキーの美味しいこと。

御殿場インターから、東名高速に入り、一路、清水港へ。世界遺産になったことで、今まで以上に注目の的、富士山。寒いせいか、ずっと、頭に帽子を冠り、山頂を見せてくれませんでした。残念。

清水の和食店「なすび」で昼食。マグロづくしの料理、桜えびのかき揚げなど、会員同士の懇親も深められたようです。

次ぎに向かいましたのが「焼津のさかなセンター」官民一体の第三セクター、水産産地総合市場を一般開放。新鮮で、量も多く、目移りして決断し難い買い物の時間。それでも、試食をし、値引き交渉し、海の幸のお土産を手にする皆さん。

帰りは、新東名高速を走り、駿河湾の眺望の良さで知られる「駿河湾沼津」のSAに寄る。入口で、記念撮影。夕日に輝く駿河湾の海面、連なる伊豆の山々、自然の織りなすシルエットに見とれるひととき。帰路に付きました。何の事故もなく、無事、秋川駅、羽村駅に到着。

参加されました皆さん、本当にご苦労様でした。

今回、見合わせました会員の皆さん。次回には、是非、参加して頂ければと思います。

うれしいニュース

支店長さん、次長さん、職員の皆さんの働き掛けで、支店の窓口で、友の会へ加入する方が増え、530名近くまで増えました。

車内でも、会員の皆さんにもお願いした所ですが、友人、知人、家族の方にも、声かけして頂き、是非、友の会会員の拡大にご協力をお願い致します。2014年度には、600名の大会に乗せたいと思います。

新しい役員さん

東青梅にお住まいの遠藤純一さん。正式には、次回の総会で承認して頂きます。(事務局)